



令和4年7月19日（火） 草津市立渋川小学校 学校だより 第3号

こ ども たち の 1 学 期 の 姿 に 思 う

本年度は、「かがやき」のタイトル右のロゴにもあるように、「わたしのいっぽ！みんなのいっぽ！／みんなでいっぽ！」という目標を掲げて日々の教育活動を行っています。この目標には、「全ての子どもたちが、今の自分にとってのいっぽを踏み出すそのいっぽはどれも尊いものであり、誰からも尊重される。また、学級全体としてのいっぽもある。そのいっぽは学級の一部の子どものものでなく、みんなのものである。どちらのいっぽもみんなで一丸となって歩みたい。疲れて歩めなくなっている仲間がいれば、気づき、支え、共にありたい。」という願いをこめています。

このことは、始業式にあたって子どもたちにも伝えました。すると、間もなく子どもたちが自ら動き始めました。「校長先生が『みんなでいっぽ』と言っているから、自分たちも“いっぽ”をつくっていこう。」と言うのです。そして児童会を中心にしながら6年生が全校に働きかけて様々な「いっぽ」を生み出し始めました。これには驚きました。毎月の全校の目標を決め、さらにそれを受けて各学級の「みんなのいっぽ」を話し合っ



話し合っ

て決めて取り組んでいます。本校の児童は、授業で学ぶ事柄を学校外での学習によって既に知っているということが多々あります。そして、知っていることや正しい答えをよく発言します。少し前に付度と言う言葉をよく聞きましたが、相手が何を求めているのかを察することにも優れていると思います。こうした力も生きていくうえで大事だと思います。子どもたちは、答えが1つに決まっている類の課題や、一問一答式の問題、空欄を埋める問題、漢字練習などのような言わば作業的な課題を好む傾向があります(大人もかもしれません)。しかしそこで止まらずに、得た知識を使って、新しい課題を解決したり唯一の正解というものが無い事柄に方針を出したりすることができるということが、さらに大事です。

1学期に6年生が中心になって全校で進めてくれた、生活目標を決めることや、1か月間の取組を自分たちで評価して、それをもとに次の目標を話し合っ

て決めていくという取組は、自分たちの学級生活に直結して唯一の正解というものが無いことについて話し合うという、非常に良い学習の場になっています。1年間続けることで、学級そのものが安心できる場所になるだけでなく、互いの意見を尊重しあってよりよい着地点を見つけれ



👉 6年生の発案で、全校児童が参加して作ってくれた目標の掲示物です。

たの なつやす 楽しい夏休みにするために

教室に行く、たくさんの子どもが声をかけてくれ、ニコニコしながら夏休みの計画などを教えてくれます。学期中にはなかなかできないことを、長期休暇を利用して体験できるとひと回りもふた回りも成長するだろうなあとお楽しみです。

=夏休み期間中の新型コロナ感染予防をお願いします=

しかし、夏休みを目前にして新型コロナ感染状況が第7波に入り、感染者数が増えています。滋賀県教育委員会は、地域の感染レベルを7月14日から「2」に引き上げました。新しい株についての報道もあり、注意が必要です。文部科学省によると、幼児児童生徒の感染経路は家庭内感染の割合が高いということです。基本的な感染対策を継続したり体調不良時に無理せず自宅で休養したりするなど、ご家庭において感染拡大の防止に留意くださるようお願いいたします。

=夏休み中の対応について=

■児童および保護者が体調不良等により受診した医療機関からPCR検査や抗原検査を受けることになった時点と、その結果がわかった時点で、学校にお知らせください。

○8月10日～8月16日以外の平日

・学期中と同様に学校まで電話でご連絡ください。

○休日および8月10日～8月16日の期間中

・corona-shibukawa-p@o365.sk.ed.jp にメールでご連絡ください。

・メールが使えない場合は、市役所守衛室 561-2499
にご連絡ください。

■健康観察カードを配布しています。2学期の始まりに向けて、8月18日(木)から記入をお願いします。

=2学期の対応について=

現在、地域の感染レベルが「レベル2」に引き上げられていますが、1学期については教育活動の制限は変えずに授業等を行いました。2学期については、普段の授業はもとより、運動会や修学旅行等子どもたちが楽しみにしている活動をできるかぎり実施していきたいと考えていますが、具体的には今後の感染状況に応じて対応を検討することになることから、現段階でははっきりとしたことは言えません。

夏休みの終盤以降、学校連絡メール等で連絡させていただくことになるとお思いますので、よろしくお願いたします。

1学期の様々な教育活動にご理解とご協力をいただき、たいへんありがとうございました。

